

弱者と強者

何年か前

泥棒かまの話をとどろく

あまの首をわらうか 下しりべい

程丸腰ぶろ 千円かぶるうら

夜に尻すねて来る人は いやいと悪い 志答

しやかりん

あまの河の物をたたいての音がすく

なにかの と思つたか そうだ と有りた

とろりか 車や出入れ下すの 噂 くだりてめえ

りすろ 噂 比較論 大子 学童 あり

とろもろく 和のおてしりとろりの部屋が

かーアンの肉か 先 懐中電灯だ

その花を 左右 家約は くらす

息をひそり 身くらごきしめあは 志 志答の

その完け 紙を てうすことなく 静かにはなつた

うす暗い甲で 暗いをじつとすの 明や

すくすく

そつと台所へ 行つた そして 勝手口のくだり

をりん ちん くだり 水たまり

地面はこ ちんが くだり

と存りの車のだし了り昔と思つたり此のほ

勝手口のどしをこすききり此のた

昔の泥掃は物を敷くニとに儼しついで

今は命を掃く行くとおまひ

強盗だ 強盗無は 事来けす子可せん 万念を

少し いたがけす可成 と言つべきか

強い金出せし と強者のなる

手わりとけんが可と 弱者と強者大逆転

しるゝのこしおみり

高取引きも 早業で好いとまこ

膝柳 そろそろに思ふニとけしはくた

側をぬくや、てりふと 強者のおろし

志 強者